

令和3年度シラバス

国語総合

教科	国語	単位数	3	学科・学年	1学年全学科
使用教科書	新編国語総合（東京書籍）				
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新編国語総合 学習課題ノート」（東京書籍）</li> <li>・「常用漢字の1・2トライ」（浜島書店）</li> <li>・「新訂総合国語便覧」・「新訂総合国語便覧 準拠ノート」（第一学習社）</li> <li>・「総合国語へのアプローチ」</li> <li>・教科担任によるプリント</li> </ul>				

1 学習の到達目標

「読む」、「聞く」、「表現する」ことの基礎的な力を身に付け、自ら読んだり表現したりする姿勢を養い、他者とのコミュニケーション能力を高めます。

2 科目の特色

教科書の文章を通して、語句を調べて内容を理解し、登場人物の心情等を読み味わうとともに、漢字や語句、慣用句などの用法について習得し、自分が文章を書いたり話したりするときに応用できるようにします。

また、古典の分量が中学校と比べて増えるので、古文における単語や文法事項、漢文における句法などについて、習得することが必要です。

3 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む）

	学習内容	主な学習活動（指導内容）
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随想「海流」</li> <li>・スピーチ</li> <li>・小説「とんかつ」</li> <li>・古文（説話）「児のそら寝」「絵仏師良秀」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものの見方や考え方を広める。</li> <li>・話題と展開を考え、自己紹介のスピーチをする。</li> <li>・登場人物の心情等を、表現に即して読み味わう。</li> <li>・古語と現代語の違いに注意して、内容をつかむ。</li> <li>・古典文法の基礎を習得し、本文内容理解につなげる。</li> </ul>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文「格言」「五十歩百歩」「借虎威」</li> <li>・詩「二十億光年の孤独」「冬が来た」</li> <li>・小説「羅生門」</li> <li>・古文（随筆）「徒然草」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓読のきまりを理解し、漢文の表現の特色を知る。</li> <li>・情景や心情などを、表現に即して読み味わう。</li> <li>・詩を作る。</li> <li>・人間の心理に関心を持ち、登場人物の心情の推移を把握する。</li> <li>・人物の行動に着目し、話の展開をつかむ。</li> <li>・『三大随筆』の文学史上の位置付けを知る。</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論「未来をつくる想像力」</li> <li>・唐詩「春暁」「峨眉山月歌」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の構成を捉え、要約文を書く。</li> <li>・漢詩のきまりを理解し、作者の心情を読み味わう。</li> </ul>

4 課題、提出物等

- ・授業ノートや課題プリントの提出があります。時期はその都度指示します。
- ・長期休暇には宿題があります。
- ・その他、教科担任の指示による課題の提出があります。

5 評価の観点

・学習状況（出席状況・授業への参加意欲等）、提出物、定期考査や課題考査の結果等を総合的に評価します。

教科	国語	単位数	2	学科・学年	2学年全学科
使用教科書	新編国語総合（東京書籍）				
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新編国語総合 学習課題ノート」（東京書籍）</li> <li>・「常用漢字の1・2トライ」（浜島書店）</li> <li>・「新訂総合国語便覧」・「新訂総合国語便覧 準拠ノート」（第一学習社）</li> <li>・教科担任によるプリント</li> </ul>				

1 学習の到達目標

- ・国語を適切に表現し的確に理解する能力を身に付けます。
- ・伝え合う力を高め、思考力を伸ばします。
- ・言語感覚を磨き、言語文化への関心を広げます。

2 科目の特色

1年生の内容をさらに発展させ、読む力を高めるとともに、読んだことを基にして、進んで表現したり読書に親しんだりできるようにします。「話すこと・聞くこと」、「書くこと」及び「読むこと」を通して、言葉を活用する力を向上させます。  
 古典についても引き続き学習し、国語の変化や、当時の人々の考え方、感じ方などについて学びます。

3 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む）

	学習内容	主な学習活動（指導内容）
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小説「沖縄の手記から」</li> <li>・古文「伊勢物語」</li> <li>・詩歌「その子二十歳」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争という歴史の渦に巻き込まれた人間の姿を見つめ、人間の生き方について考える。</li> <li>・登場人物の行動から心情を読み取り、作品を通して平安時代の人々の生き方や考え方を知る。</li> <li>・短歌、俳句を味わい伝統的文芸から、生き方を考察する。</li> </ul>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文「史話三編」</li> <li>・随想「待つということ」</li> <li>・詩歌「折々のうた」</li> <li>・古文「枕草子」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の展開に即して内容を理解する力を身につけ、史話の面白さを味わう。</li> <li>・日常生活を見つめ、人間の生き方について考える。</li> <li>・詩表現から、伝達の可能性について考える。</li> <li>・日常の風物を、古典的視点で見つめなおす。</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文「論語」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論語の言葉を通して、当たり前に見えるものごとや、ものの見方・考え方について、再考する。</li> </ul>

4 課題、提出物等

- ・授業ノートや課題プリントの提出があります。時期はその都度指示します。
- ・春、夏、冬休みにはそれぞれ課題に取り組み、提出します。（「新漢字練習ノート」「国語1 2年長期休暇課題」「パーフェクト演習」など）
- ・その他、各教科担任の指示による課題の提出があります。

5 評価の観点

- ・学習状況（出席状況・授業への参加意欲等）、提出物、定期考査や課題考査の結果等を総合的に評価します。

教科	国語	単位数	2	学科・学年	3 学年全学科
使用教科書	現代文 A (三省堂)				
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「国語表現ワークブック」(東京書籍)</li> <li>・「ビジュアルカラー 国語便覧」(大修館書店)</li> <li>・「常用漢字の1・2トライ」(浜島書店)</li> <li>・教科担任によるプリント</li> </ul>				

### 1 学習の到達目標

- ・近代以降の様々な文章を読むことによって、言語文化に対する理解を深めます。
- ・読書に親しみ、社会生活の充実を図る態度を育てます。
- ・伝え合う力を高め、思考力を伸ばします。
- ・言語感覚を磨き、言語文化への関心を広げます。

### 2 科目の特色

文章を読む楽しさを味わい、読書に親しむとともに、言語文化に多記す関心を深めます。近代以降の文章をお読み、自分の考えを深め発展させます。言語文化及び言葉の特徴の理解を深め、知識を身につけます。

### 3 学習の計画 (どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む)

	学習内容	主な学習活動 (指導内容)
一学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随想「求めるものにこたえてくれる」</li> <li>・随想「最初のペンギン」</li> <li>・小説「アマガエル」</li> <li>・表現の実践2 志望動機・自己PRを書く</li> <li>・国語表現ワークブック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本」を読むことの意味について筆者の語り方を通じて考える。</li> <li>・具体例がどのようなものであり、どのようなことを示しているかを読み取る。</li> <li>・文章に書かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わう。</li> <li>・自分の進路を考え、調査した上で、志望動機を書く。</li> </ul>
二学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論「眼差しを交わす喜び」</li> <li>・小説「夢十夜」</li> <li>・随想「境目」</li> <li>・表現の実践3 面接を受ける・敬語をまとめる</li> <li>・国語表現ワークブック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の構成や展開を確かめ、筆者の意図を捉える。</li> <li>・「夢」として構成されたイメージの連なりの中に、人間の存在の奥深さを読み取る。</li> <li>・読むことを通じて、筆者の思考を、想像力を働かせて読み取る。</li> <li>・正しい敬語を身につけ、様々な場面で活用できるようにする。</li> </ul>
三学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評論「人はなぜ働くのか」</li> <li>・小説「山月記」</li> <li>・国語表現ワークブック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えを読み取る。</li> <li>・小説の展開の面白さを理解する。主人公の生き方や運命について考える。</li> </ul>

### 4 課題、提出物等

- ・授業ノートや課題プリントの提出があります。時期はその都度指示します。
- ・春、夏、冬休みにはそれぞれ課題に取り組み、提出します。(「パーフェクト演習」など)
- ・その他、各教科担任の指示による課題の提出があります。

### 5 評価の観点

- ・学習状況(出席状況・授業への参加意欲等)、提出物、定期考査や課題考査の結果等を総合的に評価します。